

[特別展]

元祖 豊川のブランドマーク!?

とよかわ紋・藩ワールド

豊川市桜ヶ丘ミュージアムにて開催中!!

地域間(ゆかりのある自治体)交流の推進事業

大名の 所領がつなぐ ゆかりの地

大津市 豊川市

(愛知県)

「瀬田の唐橋を制する者は天下を制する」と言われました。瀬田にかかる唐橋が京の出入口にあたるからです。関ヶ原の戦いで東国の覇権を握った徳川家康も、瀬田の唐橋がある膳所を重視しました。

最初の膳所藩主は戸田氏でした。次に本多康俊・俊次父子が封じられ、菅沼氏、石川氏を経て、再び本多俊次が慶安4年(1651)に膳所藩主として戻ってきました。本多家は13代、およそ220年の長きにわたり膳所の地を領しました。

この本多家は何系統もある本多氏のなかでも、三河国宝飯郡伊奈(現在の愛知県豊川市伊奈町)の出身であることから「伊奈本多」と呼ばれます。

滋賀県大津市と愛知県豊川市、遠く離れた両市ですが「伊奈本多」がつなぐ所縁深い関係にあるのですね。ただいま豊川市桜ヶ丘ミュージアムでは、特別展「とよかわ紋・藩ワールド」を開催しています。この機会にぜひ愛知県豊川市へお越しください。



伊奈城址(愛知県豊川市伊奈町)



豊川市桜ヶ丘ミュージアム



豊川市

ワードラリーで
文字を集めて
桜ヶ丘ミュージアムで
景品をもらっちゃおう!

七
す